|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １年 | 器械運動「マット運動遊び」単元指導計画（案） | 体育館 |
| 単元目標 | 知識及び技能 | マットや肋木を使った運動遊びの行い方を知り、登り下りや懸垂移行、色々な方向への転がり、手で支えての体の保持や回転をすることができるようにする。 |
| 思考力、判断力、表現力等 | マットや肋木を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。 |
| 学びに向かう力、人間性等 | 運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とでも仲良く運動をしたりすることができるようにする。場や器械・器具の安全に気をつけたりすることができるようにする。 |
|  | 時間 | １ | ２ | ３ | ４ | ５ | ６ |
| 学習の流れ | ０５２０４５ | １．整列・あいさつ　　　２．準備運動　　　３．めあての確認 |
| 【めあて】単元の目標と学習の流れを確認しよう。 | 【めあて】色々なマット遊びにチャレンジしみよう | 【めあて】色々なマット遊びにチャレンジしみよう | 【めあて】色々なマット遊びを考えよう | 【めあて】のぼったり、おりたり、ぶら下がろう | 【めあて】マットや肋木で楽しもう |
| **４ オリエンテーション**・学習の進め方・１時間の流れ・場づくり・約束・片付けについて**５　基礎感覚運動**・動物あるき・ゆりかご・うさぎとび・かえるの足打ち・ブリッジ**６　いろいろな技**場を確認しながら、いろいろな動きにチャレンジして楽しむことができるようにする。・ゆりかごじゃんけん・かわとび・だるまろがり・丸太ころがり | ★基礎感覚運動…動物歩き（イヌ、クマ、アザラシ、クモ）、**ゆりかご**、うさぎとび、かえるの足打ち、ブリッジ**４．活動①**グループに分かれ、そのマットで色々な転がり方にチャレンジすることができるようにする。※いくつかのマットランドを作成する**６．活動②**時間を決めてローテーションしながら色々なマット遊びにチャレンジする。※楽しくできた転がり方などがあれば、そのポイントや良さなどをみんなで共有する。 | **４．活動①**グループに分かれ、色々な転がり方にチャレンジすることができるようにする。**６．活動②**　グループで決めたマットを、自分たちで相談して、変えたり増やしたりしながら工夫した場をつくることができるようにする。 | **４．活動①**　グループで友達が楽しめるマットの場を、工夫しながら作ることができるようにする。**６．活動②**友達が作った場で遊び、その良さや楽しかったところを伝えるようにする。例：マットチャレンジ５分→伝えタイム２分 | **４．活動①**肋木で色々な遊び方にチャレンジすることができるようにする。※要安全指導**６．活動②**友達の良い動きを基に、色々な遊び方をみんなで共有する。・登り下り・横動き・向きを変える・じゃんけん・マットに飛び降り・壁のぼり逆立ち・ぶら下がり | **４．活動①**　色々な転がり方や肋木を活用した遊びに楽しむことができるようにする。５　きらりタイム・・・友だちやチームの動き等から、うまくできるコツや友だちの良い点等を全体で確認する。**６．活動②**自分の好きな場での楽しむことができるようにする。できるようになったことをみんなで確認し、担任の先生から称賛の言葉を送る |
| ☆ふり返り（できるようになったこと、むずかしかったこと、楽しかったこと、友だちの良い所、次がんばりたいこと等。必要に応じて**実技と結びつけて発表させる**） |
| 評価規準 | 知・技 |  | ○ |  | ○ |  | ○ |
| 思判表 |  |  |  | ○ | ○ |  |
| 主体的 | 〇 |  | ○ |  |  | ○ |

　作成：体育科指導ＣＯ金城　光文書院「体育の学習（１年）」p23〜25参照